

令和8年度第1回花巻市健康づくり推進協議会 会議録

1 開催日時 令和8年8月26日（水）午後1時から2時20分

2 開催場所 花巻保健センター2階 集団指導室

3 出席者 計33名

(1) 委員 18名

小瀬川玄委員、及川裕子委員、佐藤道輝委員、岩渕明美委員、宮川和亮委員、菅崎晋委員、鎌田愛子委員、小國奎馬委員、工藤淳委員、伊藤清子委員、佐藤大峰委員、細川淑子委員、菅原志麻委員、小原奈帆子委員、古川美賀子委員、伊藤絵里子委員、渡邊富美子委員、永瀬範子委員

(2) 欠席した委員 2名

瀧田ヒサエ委員、高橋京子委員

(3) 健康はなまき21プラン中間評価業務委託先

株式会社サーベイリサーチセンター東北事業所企画課研究員 岩間弘親氏

(4) 花巻市 12名

健康こども部長 阿部勇悦、健康づくり課長 伊藤浩、こども家庭センター所長 佐々木彰子、地域医療対策課長 佐々木祐子、健康づくり課課長補佐 蟹澤容子、同課長補佐 及川道子、同副主幹 小綿みはる、こども家庭センター母子保健係長 高橋朱里、健康づくり課企画総務係長 亀谷泰子、同予防推進係長 高橋千恵子、同成人保健係長 渡邊麻子、同健診管理係長 鎌田晶子

4 報告

(1) 保健事業の実施状況について

(2) 花巻市新型インフルエンザ等対策行動計画について

5 協議

- ・第3次健康はなまき21プラン中間評価に係る見直し骨子案並びに素案について

6 議事録

本日はお忙しいところ、ご出席をいただきましてありがとうございます。

私は進行を務めさせていただきます小綿と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
開会前に花巻市健康づくり推進協議会委員の交代がありますので、新委員の方をご紹介します。

花巻市医師会会長 小瀬川玄様、花巻市保健推進委員協議会会長 及川裕子様、岩手県看護協会花巻支部長 細川淑子様、花巻市法人立保育所協議会 古川美賀子様、任期につきましては、令和8年6月15日から令和9年9月21日までとなっております。
委嘱状につきましては、任期開始日に合わせてお送りさせて頂いております。

続きまして、本日出席委員の皆さまをご紹介します。

花巻市医師会会長 小瀬川玄様、花巻市保健推進委員協議会会長 及川裕子様、花巻農業協同組合企画管理部次長兼企画課長 佐藤道輝様、岩手県中部保健所技術主幹兼保健課長 岩渕明美様、花巻市歯科医師会会長 宮川和亮様、花巻市学校保健会会長 菅崎晋様、花巻市地域婦人団体協議会監事 鎌田愛子様、花巻青年会議所理事長 小國奎馬様、花巻市社会福祉協議会地域福祉課長 工藤淳様、花巻市食生活改善推進員協議会会長 伊藤清子様、花巻市薬剤師会副会長 佐藤大峰様、岩手県看護協会花巻支部支部長 細川淑子様、花巻商工会議所企画振興課長 菅原志麻様、花巻市スポーツ推進委員協議会会長 小原奈帆子様、花巻市法人立保育所協議会 古川美賀子様、花巻私立幼稚園協議会理事 伊藤絵里子様、公募委員 渡邊富美子様、同 永瀬範子様

続きまして、本日、出席している職員を紹介させていただきます。

健康こども部長 阿部勇悦でございます。健康づくり課 課長の伊藤浩でございます。こども家庭センター所長の佐々木彰子でございます。地域医療対策課 課長の佐々木祐子でございます。健康づくり課 課長補佐の蟹澤容子でございます。同じく、課長補佐の及川道子でございます。こども家庭センター母子保健係長 高橋朱里でございます。健康づくり課 企画総務係係長 亀谷泰子でございます。同じく、成人保健係係長 渡邊麻子でございます。同じく、健診管理係係長 鎌田晶子でございます。健康はなまき 21 プラン中間評価業務委託先株式会社 サーベイリサーチセンター東北事業所企画課 岩間研究員様でございます。

(1) 開 会 (小綿副主幹)

ただいまより、令和8年度第1回花巻市健康づくり推進協議会を開会いたします。

開会にあたりまして、健康こども部部長の阿部より御挨拶を申し上げます。

(2) あいさつ (阿部健康こども部長)

本日はお忙しいなか、令和8年度第1回花巻市健康づくり推進協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

皆様方には日頃から当市の健康づくり施策へのご支援、ご協力賜り深く感謝を申し上げます。

先ほど事務局より紹介させていただきました花巻市医師会長 小瀬川玄様、花巻市保健推進委員協議会会長 及川裕子様、岩手県看護協会花巻支部支部長 細川淑子様、花巻市法人立保

育所協議会 古川美賀子様におかれましては、当市の健康づくりの推進につきまして、ご支援を賜りたくよろしくお願いいたします。

さて、この健康づくり推進協議会でございますが、市民の健康づくりの推進を目的として設置しているもので、委員の皆様から生活習慣病予防など市の取り組んでおります健康づくりに必要な施策の推進に関してご意見をいただく機会として開催しておるものでございます。

本日の会議では、報告事項として「保健事業の実施状況について」、「花巻市新型インフルエンザ等対策行動計画について」の2点をご報告いたします。

また、協議事項として、「第3次健康はなまき21プラン中間評価に係る見直し骨子案並びに素案について」をご協議いただきますので、どうか委員各位におかれましては、ご忌憚のないご意見をいただきますようお願い申しあげまして、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

(小綿副主幹)

本日の出席者につきましては、出席者名簿のとおり 委員20名中出席18名の委員に出席いただいております。本日の会議の内容につきましては、花巻市審議会等の会議の公開に関する指針により公開いたします。会議の傍聴を希望する方がいる場合は、これを認めること、また会議録を市のホームページで公開することを申し添えます。

また、会議内容について、マイクシステムにより録音させていただきますので、初めにお名前をお話ししてからご発言をお願いします。

それでは議事に移らせていただきます。それでは、会議の議長は、要綱第4条第2項の規定により会長となっております。協議会会長につきましては医師会会長、また協議会副会長は、保健推進委員会会長として互選により選出されておりますことから議長を小瀬川会長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

7 報告

(小瀬川玄会長)

3の報告(1)保健事業の実施状況について事務局から報告をお願いいたします。

(健康づくり課伊藤課長、こども家庭センター佐々木所長、地域医療対策課佐々木課長)

(1)保健事業の実施状況について説明

(小瀬川玄会長)

それでは、今の説明について、委員の皆様からご意見・質疑等をお願いします。

無ければ、私から質問ですが、医療用ウィッグの話がございましたけども、この令和7年度実績21人ですか、年齢的な内訳というのはわかりますでしょうか。

(鎌田健診管理係長)

医療用ウィッグの年齢的な内訳ということでお答えいたします。令和7年度は23件申請があ

りまして、40 歳代が 4 名、50 歳代が 6 名、60 歳代が 5 名、70 歳代が 6 名となっておりま
す。

(小瀬川玄会長)

やはり女性の方が多いのでしょうか。

(鎌田健診管理係長)

はい。男性は 1 名で、他は女性となっております。

(小瀬川玄会長)

他にご質問等ございませんでしょうか。ないようですので、次の報告に入ります。

(及川課長補佐)

報告（2）花巻市新型インフルエンザ等対策行動計画について説明

(小瀬川玄会長)

それでは、ただいまの説明につきまして、委員の皆さまからご意見ご質問等ございましたら
お願いいたします。

(宮川和亮委員)

新型インフルエンザ等対策ということで、以前のコロナのピーク時は、歯科医でグローブ
が買えない、マスクが買えないということで、グローブを注文してもどこにも売っていない
状況でとにかくひどい目にあいました。

このインフルエンザ等対策行動計画の中に、もしかしたら記載があるのかもしれないです
けれど各個人の診療所に対応するのは実際なかなか難しい状況です。

予想される前に、市の方でグローブですとかマスクですとかというのをその大量に準備し
ていただくというようなことは可能なのでしょうか。もしそれがあると、すごく助かります
けど、何しろ 1 人 1 人グローブを変えて治療しないといけないので、かなり大量に不足する
のですよね。

(伊藤健康づくり課長)

ありがとうございます。

物資といいますかグローブ、マスクにつきましては、健康づくり課の方でも、前回の新型
コロナウイルスの経験を踏まえまして、蓄えているものがあるということはございます。

その中で具体的に計画の方ではですね、62 ページ、63 ページに物資という欄の項目を設け
てございまして、細かいところの説明ができてなくて申し訳なかったですが、そちらの中で
準備期、初動期、対応期ということで 3 期に分けて対応をするということで計画を作成した
ものでございます。その中の初動期の部分の所要の対応という項目で、市は感染症対策物資
等の不足が見込まれる場合等は、事業者と連携しながら必要量の確保に努めるということ

で、記載をさせていただいております。

あとはこちらの物資につきましては、準備期のところにも書いてございますけども、備蓄につきましては災害対策基本法第 49 条の規定による物資および資材の備蓄と相互に兼ねることができるということで、いわゆる防災危機管理課の方で取り扱っている物資も相互にやり取りできるということで計画を策定してございます。

(小瀬川玄会長)

その他ご質問、ご意見ございませんでしょうか。よろしいですか。

それでは、報告は以上で終了いたします。それでは、4 の協議に移ります。

8 協議

(蟹澤課長補佐、株式会社サーベイリサーチセンター東北事業所企画課 岩間研究員)

協議 「第 3 次健康はなまき 21 プラン中間評価に係る見直し骨子案並びに素案について」
の説明

(小瀬川玄会長)

協議の途中ではありますけれども、都合によりまして退席いたしますので、以後の議長につきましては及川副会長によりしくお願いいたします。

(小綿副主幹)

それでは、お手元の「花巻市健康づくり推進協議会設置要綱」をご覧ください。同要綱第 4 条第 2 項に、「会長は、会務を総括し、会議の議長となる。」とあり、第 3 項には、「副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、又は欠けたときは、その職務を代理する。」とあります。この第 3 項の規定によりまして、本日の以降の議事にかかる議長につきましては、及川副会長をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

(及川裕子副会長)

ただいま事務局から説明した通り、規定に基づき議長の職務を会長から引き継ぎします。
では質疑に移りたいと思います。

(佐藤道輝委員)

第 5 章 54 ページですか。ライフコースアプローチというふうに書いていて、専門用語だと思うのですが、国が推進する取り組みからだというふうに思いますけども、なかなか国が打ち出す施策というのはカタカナ語とか横文字が多いですね。

私自身が、理解をあまり深めないままによく話してしまうことがあるのですが、市民の皆さんにもなかなか意味が伝わりにくいのではないかなというふうに思っております。

これの意味するところはそのステージの取り組みだけで終わるのではなくて、胎児期から高齢期までの長い目で見て、それぞれのステージの指標で健康管理をしてください。
つまり、視点をこの点でなくて線での捉えてくださいという考え方でいいのでしょうか。

(及川裕子副会長)

それでは事務局お願いいたします。

(株式会社サーベイリサーチセンター東北事業所企画課 岩間研究員)

ご質問ありがとうございます。今おっしゃっていただいたとおり、このライフステージのところを点と捉えるならば、例えば青年期壮年期から健康づくりを始めるのではなくて、早いところからの健康づくりによって、経時的に捉えた健康づくりとしての流れの中で健康づくりを行っていくということで、国の方から示されている方針という考え方になっております。

(佐藤道輝委員)

わかりました。

別の言い方をすると、この過去の影響が未来に繋がるから先を見据えた予防と対策をしようというような感じなのですかね。

(株式会社サーベイリサーチセンター東北事業所企画課 岩間研究員)

はい。まさに今おっしゃっていただいているとおりです。ありがとうございました。

(及川裕子副会長)

他にご意見、ご質問ございませんか。

(伊藤清子委員)

33 ページにあります。子育て世代および働き世代を対象とした食育講座の充実を図りますとあります。それで食育については、保育園とか学校とか、それから働き世代等に対する食育講座を世代ごとに、講座の内容等は長年やっているとは思いますが、それを実践するために、各家庭ではどのように話し合われているかというところが、難しいんじゃないかなと考えていますので、各講座において教えてくださる講師の先生方には、家に帰ってから話をし、皆で協力して食育を充実したものにして健康になりましょうということを一言付け加えておいていただきたいと思います。

そうしますと、皆さん家庭に帰ったときには、みんなで話し合いをして、高校生がいるところであれば、食事当番を誰にするかとか、何か実践に結びつくようなやり方が上手くいくようになればいいと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。

(亀谷企画総務係長)

ご意見ありがとうございます。いただきましたご意見につきましては、実際にそのような事例もございまして、例えば昨年度、高校の方で野菜摂取測定会を行った際に、そのことを家庭に持ち帰って、そのことを家族にお話された方が、何組かその後に歯科保健大会に来ていただいて家族全員で野菜摂取測定会を受けるといったようなよい影響もございましたので、今いただきましたご意見は食育講座の中でまず皆さんにお伝えしながら、そういう振り返りをさせていただきまして、家族への影響という部分も私達の方からお話できるようにしていきたいと思っ

ております。ご意見ありがとうございました。

(及川裕子副会長)

他にご意見、ご質問ございませんか。

(伊藤絵里子委員)

54 ページに女性の健康っていうピンクの線が引いてあるのですが、それはどこにどういふうに何か書かれてあるものですか。

ライフステージの中にあるのが全部女性というわけではなくて、この女性の健康の項目っていうのは記載されているのですか。

(株式会社サーベイリサーチセンター東北事業所企画課 岩間研究員)

ありがとうございます。女性の健康という考え方は、各ライフステージの中で女性の健康という視点も入れていく必要があるという考え方で記載しておりますので、54 ページ以降の各ライフステージ別の取り組みの中で女性の特性を踏まえた健康づくりについて記載させていただいております。例として 57 ページ目をご覧ください。こちらは学童期思春期の記載になりますが、上段の文章の四つ目の中で、女性は、将来妊娠や出産を迎えるための体づくりとなる大事な時期というところと、特に若い女性のやせすぎが健康におよぼす影響もありますので、そのやせすぎのリスクに対する対策の重要性について、記載させていただいております。58 ページ目の青年期壮年期のところだと、更年期症状によるところとからだの変化に応じた健康づくりについて記載させていただいております。

(及川裕子副会長)

他にご意見、ご質問ございませんか。

(永瀬範子委員)

保健センターの皆様にはいつも市民の健康増進のためにご尽力いただいております。

この間、ぷらっと花巻ですか。毎月、水曜日に始められたということで、初めて参加させていただいたのですがすごく良かったです。私の体内年齢が 20 歳も若かったっていうところで、体脂肪とか基礎代謝、筋肉量その他が体重計みたいなものに乗っただけで、出てくるということで、本当に具体的に自分の体の状態がわかってすごく良かったです。

ただ、あまり参加者が少なく、もっとたくさん参加していただければ、皆さんに自分自身の状態を理解できて、これから先の健康づくりに役に立つのではないかとすごく思いました。健康寿命全国ランキングというのを調べたのですね、平成 24 年度調査で男女とも岩手県が最下位だったのですね。だから岩手県に住んでいてそれはちょっと悔しいなという思いがしました。

寒いからそうなのかなと思って他県を見たら北海道や、宮城県は 14 位とか 15 位とかで結構いいのですね。

温かいところがいいのかと思って、沖縄県調べたら、沖縄県 45 位でしたよね。それで都会の方がいいのかなと思って、東京を見たら 29 位で、実際何なのだろうなという感じがしました。

一人ひとりの個人の健康に対する意識が高まることが一番重要かと思うのですが、先ほどお話したぶらっと花巻に対する関心が高まっていけば、もっとそういう意識が広がっていくのかと。保健センターで企画していることを説明していただきましたけども、そういう意識として広がっていけばすごくいいのではないかと思います。以上です。

(阿部健康こども部長)

シーナシーナぶらっと花巻の事業は、今年からの取り組みで、まだまだ PR が不足している部分があるのかなと思っております。毎回、参加者数が増えているのでこれが広がっていけばいいなと思っております。シーナシーナの店舗で館内放送などのご協力をいただいているものですので、私どもも効果的な PR 方法についてはまた考えていきたいと思っておりますので、本当に今いただいたご意見、応援メッセージとして受け止めまして、また頑張っていきたいと思っております。

(及川裕子副会長)

他にご意見、ご質問ございませんか。よろしいでしょうか。それでは、以上で 4 の協議を終わります。これで議長を退任いたします。

ありがとうございました。

(小綿副主幹)

及川副会長ありがとうございました。

次に 5、その他でございますが、皆さま何かございますか。

9 閉会

それでは、これをもちまして令和 8 年度 第 1 回花巻市健康づくり推進協議会を閉会とさせていただきます。

本日は、ご多忙の中、長時間にわたりご協議いただき誠にありがとうございます。